

## お年寄りを敬う心

### 安立荘敬老会(町長一日荘長)

特別養護老人ホーム安立荘で9月5日、敬老会が開かれ久野知英町長が一日荘長を務めました。初めに町長が「皆さん健康に十分注意して、元気に長生きしてください」とあいさつ。続いてお祝い品の贈呈を受けた利用者の代表が「お祝いでいただきありがとうございます」とお礼の言葉を述べました。その後、町長は利用者の居室を訪問。お年寄りに話しかけたり、握手をしたりして温かい声を掛けていました。



## 地域を守る若い力

### 三好町消防操法大会

三好町消防操法大会が9月4日、三好公園陸上競技場で開催されました。各分団の消防器具を使い、放水的を倒すまでのタイムと行動規律の正確さを競うこの大会。町内全13分団からポンプ車の部に6分団が、小型ポンプの部に7分団が出場。女性消防団は非常食の炊き出し訓練で日ごろの訓練の成果を披露しました。大会結果はポンプ車の部優勝は新屋分団、小型ポンプの部優勝は福田分団で、総合優勝には福田分団が輝きました。



## 楽しみながら健康増進

### 老人娯楽大会

健康の維持増進と会員同士の交流を深めようと9月2日、老人娯楽大会が総合体育館などで開かれました。町内19の各老人クラブ支部からおよそ300人が参加。フライングディスクや輪投げ、弓道、囲碁、将棋といった競技を楽しみました。アリーナでは仲間を応援する声や笑い声が響く中、フライングディスクと輪投げではつらつプレー。参加した男性の一人は「思ったよりうまくいったよかった」と話していました。



## 農業に親しもう

### 生き生き農業塾が開講

野菜の栽培や収穫を通して農業に親しみ、農業振興や生きがいづくりにつなげようと9月10日、打越地区で生き生き農業塾が開講しました。JAあいち豊田の主催で開かれたこの塾。7人の参加者たちは野菜作りの基本の説明を受けた後、地域で農業を営む3人の皆さんの指導の下、早速作業を実施しました。栽培に挑戦するのは白菜と大根、ブロッコリーの3種。参加者の一人は「作業は大変でも収穫が楽しみです」と笑顔でした。



## ボランティアで地域貢献

### 環境美化ボランティア活動

環境美化を通して地域に貢献しようとして9月14日、しおみの丘保護者会の皆さんおよそ30人が、ごみ拾いのボランティアを行いました。平成13年から毎年行っているこの活動。国道153号線の前田交差点から打越の諸輪坂辺りまでのごみを手分けして収集しました。ごみは空き缶やペットボトル、弁当の容器などが目立ち、ごみ袋はすぐにいっぱいになりました。拾い終えた後、参加者の一人は「モラルを守ることが大切です」と話していました。



## 三好の魅力を再発見

### ウーマンスクール「三好町をもっと知ろう」

三好町のことをもっと知ってもらおうと9月9日、ウーマンスクール「三好町をもっと知ろう」が開かれました。男女合わせて43人の参加者は、最初に中央図書館と歴史民俗資料館を訪問。続いて三好下地区のナン農園と明知下地区のブドウ農園を見学しました。農園では愛知県農村女性アドバイザーの皆さんから品種の説明を受け、ブドウやナシを試食してお土産を購入。最後にふるさと会館で、抹茶や日本庭園を楽しみました。

